

令和5年度 事業報告書

(令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日)

実施事業

- 保育事業
- 延長保育事業
- 一時保育事業

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症も緩和され、以前の様に行事を実施する事ができた。行事によっては、保護者の方々にもご協力を頂きながら行なった。手洗い・うがいなどは今まで通り行った。「子ども達が安心して過ごすことのできる保育園、保護者の方が安心して預けることのできる保育園」を目指し、今後の継続課題として、『子どもの自主性』を踏まえて、自分たちに出来る事を考え行動していきたいと思えます。また、支援が必要な子どもの対応について、職員間で共通理解し共有する事の大切さを改めて感じた。独自事業の実施や関係機関との連携により、地域の子育て支援の拠点の一つとなるよう努めていきたいと思えます。これからも、職員一同、愛情ある眼差しと言葉かけで子どもたちの心にしっかりと寄り添い未来ある子どもたちの健やかな成長を応援していきたいです。地域の方々や保育園を支えて下さっている皆様に感謝申し上げますと共に、これからもご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い致します。

1 施設運営

(1) 児童の処遇

ア クラス編成 (令和5年 4月・令和6年 3月)

クラス名	年齢	園児数 (R5.4)	園児数 (R6.3)
めばえ	0歳	5人	9人
すみれ	1歳	11人	12人
たんぽぽ	2歳	11人	12人
ふたば	3歳	11人	11人
さくら	4歳	13人	13人
うめ	5歳	7人	7人
合計		58人	64人

イ 月別保育日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	合 計 293日
24	24	26	26	26	24	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
25	24	24	23	23	24	

ウ 健康管理

毎日、未満児は体温表に記入をして登園してもらい、家庭と園での体調管理に細心の注意をはらって、きめ細かく、子ども達の体調に留意した保育を行った。

健康診断	6月21日、11月25日	渡辺ファミリークリニック
歯科健診	6月30日	クリーン歯科

※細菌検査 栄養士・調理師・調理補助の職員は、毎月1回

- ※ 入園前に園医による入園前健康診断の受診実施。
- ※ 毎月、身長体重を測定し、その結果をコミュナビに記入し、保護者にも伝える。
- ※ 乳幼児突然死症候群（SIDS）対策として、乳児（生後12ヶ月まで）のお子様に対し、10分おきの睡眠中チェックを行う。（うつぶせで寝ないように気を配る。）
- ※ 職員へのインフルエンザ予防接種補助
- ※ 職員健康診断は、年1回実施

主な行事

	行 事
4月	入園式・進級式・親子遠足
5月	お誕生日会（4.5月生まれ）、避難訓練（消防署立会い）
6月	運動会・内科検診・観劇会
7月	七夕お誕生日会（6.7月生まれ）・プール遊び、わくわく保育
8月	プール遊び
9月	お誕生日会（8.9月生まれ）・お店屋さんごっこ・交通安全教室・積木教室公開（ふたば組・さくら組）
10月	ハロウィンパーティー・避難訓練（消防署立会い）・地域交流・内科検診
11月	お誕生日会（10.11月生まれ）・地域交流（グランドゴルフ）
12月	お遊戯会・クリスマス誕生日会（12.1月生まれ）
1月	保育参観（年長）
2月	豆まき・防犯教室（年長）・防犯訓練（警察署立会い）・親子遠足
3月	ひなまつり誕生日会（2.3月生まれ）・お別れ会・卒園式

- ・積木教室（月2回）3歳児以上 ・体操教室（月1回）3歳児以上 ・英語教室（月1回）3歳以上 /
- ・テニス遊び（月1回）年長児 ・そろばん教室（月2回）年長児 ・年少児 ・自主避難訓練（月1回）

職員の処遇

	常 勤							非常勤	短時間			嘱託 医師	嘱託 歯科
	園長	副園長	事務長	主任	保育士	栄養士 調理師	事務		保育士	保育士	保育補助		
R5 4月	1	1	1	1	6	2	1	5	5	2	1	1	
R6 3月	1	1	1	1	6	2	1	4	4	2	1	1	

※ 職員会議、研修計画、労務規程、就業規則をはじめ各種規程を設け、職員の負担が軽減できる様に仕事内容を見直し、その向上に努めた。

2 特別保育事業

一時保育事業では、月極で1名(年中)受け入れをした。延長保育事業では必要に応じて随時行った。地域活動推進事業では、未就学児、かたいもそ会や馬場公民館の方への声掛けを行い、参加していただいた。異年齢児等交流事業、世代間交流等事業の計画・実施をした。

※運動会(障害物競走)・運動会(学童のかけっこ)・お店屋さんごっこ・グランドゴルフ

3 施設管理

事務、設備、災害対策について、マニュアルを整備するなど、計画通り実施した。

4 保護者にむけて

個人面談(希望者)は、必要に応じて、その都度行った。遠足時にクラスの話をしたり必要に応じて個別で話をするなど配慮した。気になることがある場合は随時面談を受け付けている。また、お知らせはコミュニナビの一斉メールや園だより、クラスだよりや献立表で行った。

5 地域社会との連携

地域の中学校の職場体験の受け入れを行う。実習生の受け入れは、国際大学から1名鹿児島女子短期大学から1名受け入れした。